

## DC1・社会科学 77名 平成26年度特別研究員採用者一覧

氏名	カナ氏名	分科・細目	研究課題	受入研究機関	受入研究者
上條 菜美子	カミジヨウ ナミコ	臨床心理学	ストレスフルな体験に対する意味づけ過程の精緻化に関する基礎的研究	筑波大学	人間総合科学研究科・准教授・湯川進太郎
狭間 諒多朗	ハザマ リヨウタロウ	社会学	地域間移動と階層間移動が人々の意識に与える影響	大阪大学	人間科学研究科・教授・川端 亮
松本 昇	マツモト ノボル	臨床心理学	抑うつ脆弱性としての自伝的記憶の概括化-メカニズムの解明と介入法の開発-	筑波大学	人間総合科学研究科・講師・望月 聡
明石 法子	アカシ ノリコ	教育心理学	発達性読み書き障害児における書字障害機序の解明に向けた認知モデルの構築	筑波大学	人間総合科学研究科・教授・宇野 彰
大久保 将貴	オオクボ ショウキ	社会福祉学	介護保険制度のダイナミクス-生成と変化のメカニズム-	大阪大学	人間科学研究科・准教授・稲場 圭信
劉 迎春	リュウ ゲイシュン	教育学	近代内蒙古におけるモンゴル民族の女子学校教育の発展に関する研究	京都大学	人間・環境学研究科・教授・小山 静子
醍醐 龍馬	ダイゴ リュウマ	国際関係論	榎本武揚と日露関係-知られざる友好の時代-	大阪大学	法学研究科・教授・瀧口 剛
白井 真理子	シライ マリコ	実験心理学	悲しみ感情の質的分類に関する多角的検討 その主観的側面, 生理的側面, 行動的側面	同志社大学	心理学部・教授・鈴木 直人
小田巻 友子	オダマキ トモコ	社会福祉学	日本の福祉供給スキームの構築に関する研究-日本とスウェーデンの事例から-	立命館大学	経済学部・教授・佐藤 卓利
竹内 真登	タケウチ マキト	商学	解釈レベル理論による消費者行動理解とマーケティングリサーチの改善	名古屋大学	経済学研究科・教授・根本 二郎
富澤 美千子	トミザワ ミチコ	教育学	生活教育思想にもとづく学習文化の歴史的創造に関する研究	奈良女子大学	人間文化研究科・教授・西村 拓生
住永 佳奈	スミナガ カナ	公法学	取引形態の多様化と租税法における実現の意義	京都大学	法学研究科・教授・岡村 忠生
竹川 俊也	タケカワ トシヤ	刑事法学	刑事責任能力の本質と判断方法	早稲田大学	法学学術院・教授・高橋 則夫
久保田 彩	クボタ サヤカ	教育心理学	高齢者施設における看取り介護・看取りケア効力感を高める教育的介入に関する研究	大阪大学	人間科学研究科・教授・佐藤 真一
黒瀬 にな	クロセ ニナ	基礎法学	日本中世前期における訴訟の作法の交流と変容--訴訟主宰機関を結節点とみて--	東北大学	法学研究科・教授・坂本 忠久
埴 幸枝	ハニ ユキエ	社会学	現代的なコミュニケーションにおける笑いと障がい者表象のポリテクス	国際基督教大学	教養学部・教授・池田 理知子

## DC1・社会科学 77名 平成26年度特別研究員採用者一覧

氏名	カナ氏名	分科・細目	研究課題	受入研究機関	受入研究者
宮崎 茜	ミヤザキ アカネ	特別支援教育	発達性ディスレクシアにおける読みスキル習得メカニズムの解明と認知機能訓練の開発	北海道大学	医学研究科・教授・久住 一郎
門松 愛	カドマツ アイ	教育社会学	バングラデシュにおける乳幼児のケアと教育 (ECCE)-地域的視点からの再考-	京都大学	教育学研究科・教授・杉本 均
村上 弘毅	ムラカミ ヒロキ	理論経済学	マクロ経済の不均衡状態に対する動学的基礎づけ	東京大学	経済学研究科・教授・吉川 洋
横手 康二	ヨコテ コウジ	理論経済学	協力ゲーム理論におけるシャープレイ値の理論研究	早稲田大学	政治経済学術院・教授・船木 由喜彦
木村 康彦	キムラ ヤスヒコ	教育学	私立高等学校に対する経常費補助金の政策効果に関する実証的研究	早稲田大学	教育・総合科学学術院・教授・小松 茂久
村井 祐基	ムライ ユウキ	実験心理学	外界の運動を明瞭に知覚するための視覚情報処理の計算メカニズムとその神経基盤	東京大学	総合文化研究科・准教授・四本 裕子
上村 碧	ウエムラ ミドリ	臨床心理学	関係訓練を応用したセルフコントロール支援の開発および日常般化への効果検討	早稲田大学	人間科学学術院・教授・嶋田 洋徳
藤浪 海	フジナミ カイ	社会学	南米につながる若者のアイデンティティと社会的環境-横浜市鶴見区の事例から	一橋大学	社会学研究科・教授・伊藤 るり
池田 彩夏	イケダ アヤカ	実験心理学	日本人乳幼児におけるオノマトベの理解とその発達	京都大学	文学研究科・教授・板倉 昭二
山下 嗣太	ヤマシタ ツグタ	社会学	大規模商業建築における公共性に関する社会学的研究	京都大学	文学研究科・教授・伊藤 公雄
小原 愛子	コハラ アイコ	特別支援教育	病弱児への教育的対応の分析とその効果検証ツールの開発	東北大学	医学系研究科・教授・上月 正博
佐々木 周作	ササキ シュウサク	経済政策	オンライン寄付行動の意思決定プロセスと社会的影響の経済分析	大阪大学	経済学研究科・教授・山内 直人
齋藤 和平	サイトウ カズヘイ	経済史	「徳川期九州海運業者の興亡と流通構造の変化」	九州大学	経済学府・准教授・鷺崎 俊太郎
鎌田 拓馬	カマダ タクマ	社会学	社会統制が犯罪行動に与える影響とその意図せざる結果	東北大学	文学研究科・教授・佐藤 嘉倫
岸野 幸枝	キシノ ユキエ	ジェンダー	自衛隊をめぐる政策決定に日米のジェンダー観念はどのような影響を与えたか	一橋大学	法学研究科・准教授・青野 利彦
川島 翔	カワシマ ショウ	基礎法学	中世ローマ・カノン法訴訟の成立と発展-カノン法学者の訴訟法学に関する学説史的研究	一橋大学	法学研究科・教授・屋敷 二郎

## DC1・社会科学 77名 平成26年度特別研究員採用者一覧

氏名	カナ氏名	分科・細目	研究課題	受入研究機関	受入研究者
多鹿 智哉	タジカトモヤ	財政・公共経済	政治・財政制度と社会厚生関数のウェイトの関係	神戸大学	経済学研究科・教授・宮川 栄一
槁立 洋祐	ハンダテヨウスケ	理論経済学	限定合理性に関する研究:フレミング効果と探索費用による意思決定プロセスの分析	東京大学	経済学研究科・教授・松井 彰彦
鈴木 麻央	スズキマオ	国際関係論	アメリカの産官学連携がもたらしたもの:医療の「市場原理」化と非対称のグローバル化	一橋大学	法学研究科・教授・山田 敦
數村 友也	カズムラトモヤ	理論経済学	オークション制度の理論的分析:メカニズムデザイン論的アプローチ	大阪大学	経済学研究科・教授・芹澤 成弘
佐々木 恭志郎	ササキキョウシロウ	実験心理学	身体化認知の機能的メカニズムの解明	九州大学	人間環境学府・教授・三浦 佳世
岩崎 総則	イワサキフサリ	国際関係論	1920年代の国際通貨体制-再建金本位制をめぐる米英関係の展開	京都大学	法学研究科・教授・中西 寛
田上 悠太	タノウエユウタ	金融・ファイナンス	銀行信用データベースの統合化と会計制度及び商習慣を考慮した信用リスク評価	総合研究大学院大学	複合科学研究科・併任教授・山下 智志
新屋 裕太	シンヤユウタ	実験心理学	自発的啼泣の初期発達-音響的、生理学的解析および心理的指標からの検討	京都大学	教育学研究科・准教授・明和 政子
松本 彩花	マツモトアヤカ	政治学	カール・シュミットの政治思想-その生成と構造	北海道大学	法学研究科・教授・権左 武志
神林 寿幸	カンバヤントシユキ	教育学	教員の勤務負担の歴史的起源-日米英独の教員の労働法制度の成立過程に着目して-	東北大学	教育学研究科・准教授・青木 栄一
田口 ローレンス吉孝	タグチローレンスヨシタカ	社会学	東アジアにおけるマルチエスニシティの比較社会学 --アメラジアン問題を事例として	一橋大学	社会学研究科・教授・伊藤 るり
金 惠璘	キムヘリン	社会心理学	集団意思決定の心理・生態学的基盤を探る	北海道大学	文学研究科・教授・亀田 達也
佐藤 夏月	サトウカヅキ	実験心理学	乳児における投射影(cast shadow)知覚の実験的検討	中央大学	文学研究科・教授・山口 真美
田中 修平	タナカシウヘイ	教科教育学	市民参加を促す多文化的社会科カリキュラムの研究:カリフォルニア州の議論に着目して	早稲田大学	教育・総合科学学術院・教授・近藤 孝弘
佐藤 和宏	サトウカズヒロ	社会学	福祉国家の柱としての住宅政策-戦後日本の福祉国家の生成・発展・変容との関係から	東京大学	人文社会系研究科・教授・武川 正吾
稲田 祐貴	イナダユウキ	教育学	ジル・ドゥルーズの哲学における学習概念の教育思想史的研究	東京大学	教育学研究科・教授・金森 修

## DC1・社会科学 77名 平成26年度特別研究員採用者一覧

氏名	カナ氏名	分科・細目	研究課題	受入研究機関	受入研究者
三阪 夕芽子	ミサカ ユメコ	社会学	グローバル時代におけるケニアのキリスト教と国家意識の形成に関する社会学的考察	関西学院大学	社会学研究科・教授・荻野 昌弘
青木 耕太郎	アオキ コウタロウ	社会学	現代日本の社会政策の構造とその有効性の検討	東京大学	総合文化研究科・教授・松原 隆一郎
勝又 裕斗	カツマタ ヒロト	政治学	有権者-議員-内閣間の委任と責任:経済の国際化と制度配置の影響と帰結	東京大学	法学政治学研究科・教授・川人 貞史
田中 昌宏	タナカ マサヒロ	財政・公共経済	財政金融政策の不確実性とマクロ経済:政治経済学的アプローチ	早稲田大学	政治経済学術院・教授・小西 秀樹
石塚 祐香	イヅカ ユウカ	特別支援教育	自閉症幼児への模倣を軸にした言語発達支援プログラムの構築:長期縦断的介入と評価	慶應義塾大学	社会学研究科・教授・山本 淳一
藤巻 峻	フジマキ シュン	実験心理学	オペラント条件づけにおける行動の消失過程と復活に関する研究	慶應義塾大学	社会学研究科・教授・坂上 貴之
李 舜志	リスンジ	教育学	ハイデガーにおける思考論の再検討-手作業の意義に着目して-	東京大学	教育学研究科・教授・田中 智志
武居 寛史	タケエ ヒロフミ	政治学	所有権の認識が公正性の判断に及ぼす影響についての実験研究	東京大学	法学政治学研究科・教授・加藤 淳子
福本 江利子	フクモ エリコ	社会学	科学技術への市民参加と公共的関与:科学技術の政策分析を基に	東京大学	総合文化研究科・教授・藤垣 裕子
佐藤 寿昭	サウトシアキ	社会学	「社会問題」の構築および合意形成過程の分析-創作物の性描写規制を事例として	東京大学	学際情報学府・教授・山口 いつ子
権 借珍	クワン ヘジン	財政・公共経済	QOLの観点に基づいた障害者雇用促進制度・政策評価ツールの開発及びモデルの再構築	立命館大学	経済学部・教授・佐藤 卓利
野田 俊也	ノダ シュンヤ	理論経済学	「分権的取引モデルによる価格理論の精緻化についての理論研究」	東京大学	経済学研究科・教授・松島 斉
桐原 尚之	キリハラ ナオユキ	社会学	精神障害者の運動の現代史-抑圧への抵抗実践からの問い直し	立命館大学	先端総合学術研究科・教授・立岩 真也
高田 正哉	タカタ マサヤ	教育学	C・W・ミルズのプラグマティズム研究-自己論と「公衆教育」のつながりに着目して	東京大学	教育学研究科・教授・小玉 重夫
井口 尚樹	イグチ ナオキ	社会学	大卒就職活動における諸問題と解決策	東京大学	人文社会系研究科・准教授・出口 剛司
嶋田 吉朗	シマダ キチロウ	社会学	結社から見た地域活性化のプロセスの解明-協働のまちづくり論の再構築へ向けて	東京大学	人文社会系研究科・教授・白波瀬 佐和子

## DC1・社会科学 77名 平成26年度特別研究員採用者一覧

氏名	カナ氏名	分科・細目	研究課題	受入研究機関	受入研究者
坪田 祐基	ツボタ ユウキ	教育心理学	完全主義者の特異な認知スタイルに関する検討	名古屋大学	教育発達科学研究科・准教授・石井秀宗
能登 康之介	ノコノスケ	社会福祉学	医療経済評価による制度設計の可能性と各アクターの意思決定分析	慶應義塾大学	政策・メディア研究科・研究科委員・印南 一路
安井 佑太	ヤスイ ユウタ	理論経済学	供給方法・供給エリアの戦略的選択に関する理論的分析	東京大学	社会科学研究所・教授・松村 敏弘
大庭 文幸	オオバ ヲクキ	臨床心理学	サイコパシーにおける展望的記憶の特性に関する生理心理学的研究	名古屋大学	環境学研究科・教授・大平 英樹
三谷 宗一郎	ミタニ ソウイチロウ	政治学	なぜ政策の根本的転換は生じにくいのか-意思決定前提概念による国民皆保険政策の説明	慶應義塾大学	政策・メディア研究科・研究科委員・印南 一路
今村 謙三	イムラ ケンゾウ	理論経済学	協力ゲーム理論解の動的アプローチによる研究	東京工業大学	社会理工学研究科・教授・武藤 滋夫
奥山 陽子	オクヤマ ヨウコ	財政・公共経済	大学における専攻分野と就業行動の関連性について-マイクロ計量分析による世代間比較-	東京大学	経済学研究科・教授・市村 英彦
村木 良孝	ムラキ リョウコウ	教育心理学	発達の視座からレジリエンス概念を再考する-「回復」から「成長」へ-	東京大学	教育学研究科・教授・遠藤 利彦
砂川 芽吹	スナガワ メフキ	臨床心理学	自閉症スペクトラム障害の女性の理解と支援	東京大学	教育学研究科・教授・下山 晴彦
泉 佑太郎	イズミ ユウタロウ	経済政策	途上国における医療制度・政策に関する実証分析	東京大学	経済学研究科・教授・澤田 康幸
織田 望美	オダ ノゾミ	教育学	占領期日本における幼児教育改革に関する研究-米国の視点に着目して-	お茶の水女子大学	人間文化創成科学研究科・教授・小玉 亮子
利根川 明子	トネガワ アキコ	教育心理学	児童期の教室における感情的足場かけ:実践過程と帰結の検討	東京大学	教育学研究科・准教授・遠藤 利彦
山下 雅俊	ヤマシタ マサトシ	実験心理学	神経膠細胞内トリプトファンの中枢性/精神性疲労の誘発機構に関する実験心理学的解明	帝塚山大学	心理学部・教授・山本 隆宣